

ふやうな単純な禁酒主義ではありません。私は徹底的に禁酒を要求しますが、此禁酒階級に於て、興奮なり、忌避なり、或は魔性作用なりといふものを要求するさいふ、其社会的變態なる状態其ものを根柢的に解決したのであります。此三つの作用といふものを根柢的に解決するには、實に私共が禁酒を叫ぶのみならず、そこに社會改造の何れが根本問題があらうと思つて居ります。

危險思想と酒

此種種の變質といふものが、實に深山ある私は此を危險思想を言ふ人達をよく知つて居りますが、其極端な、殆ど自衛力のない所の危險思想を言ふ人達の間には、さうかする酒飲み筋がある。(拍手)
勿論私も少しばかりさういふ傾向がないにも限らぬものでありますけれども、私自身は酒飲み筋でないから、御心配ないやつに願ひます。
私自身は酒飲み筋でないから、非常に變質なんでございまして、君は少し變人だね、注意しなかつて居る者が、非常に變質なんでございまして、君は小さい時から、四盞の時から飲まれた、父が酒飲みで、祖父が又酒飲みだ。云ふこと

した、私は危險思想を言ひまして其爲めに只今監獄に居ります。

此種類のことを考へますと、所謂社會的變質を申しますものは、先程菊地博士が仰しやつたやうに、(本義書四篇参照)三種の種類の來る、一は癡毒、一は結核、もう一つは酒であります。私自身は酒から來た變質の實例を深山知つて居りますからして、さうしても國民を最も偉大なる民族にするが爲めには、酒を徹底的に廢止しなければならぬと、斯う考へて居るのであります。(拍手)
で、私は其變質を恐れますからして、所謂今日の變質、日本の國が古くなればなるほど、變質思想が充満して來るのであります。さうも教會、或は寺院、學校兵隊、或は各種の社會事業をやつて見ますと共に又最近労働運動をやつて見ますと、いかに變質人間が多いかといふことを見て吃驚して居ります。折角ストライキが爆まりかけても、イヤミいつて首を振る奴は、飲助の變質であります。(拍手)
斯ういふやうな變質根柢から、いかに恐ろしい毒液が裏面に流れて居るかといふことを私は見たのであります。